

令和4年度 情報活用能力観点別目標一覧

| 項目 | 概要 | 小学校低学年 | 小学校中学年 | 小学校高学年 | 中学校 |
|---------|---------------|--|---|---|---|
| 活動スキル | 基礎的な知識・技能 | <ul style="list-style-type: none"> 写真の撮影 図書資料からの情報 指やタッチペンなどで書く | <ul style="list-style-type: none"> キーボード文字入力 (1分間20文字程度) | <ul style="list-style-type: none"> キーボード文字入力 (1分間30文字程度) | <ul style="list-style-type: none"> キーボード文字入力 (1分間40文字程度) |
| 探究スキル | 思考・判断・表現力 | 身近なところから情報を収集して相手を意識して、わかりやすく伝える。 | 相手に合わせて、適切に表現する。 | 自らの情報活用を振り返り、改善点を考える。 | 問題を発見し、問題の解決策を明らかにして表現・発信・創造する。 |
| プログラミング | 論理的に考えていく力 | 問題の解決や表現活動には手順があることを理解する。 | 分岐、反復を含んだプログラムの作成ができる。 | 分岐、反復を含んだプログラムの作成を行い、評価・改善ができる。 | 情報技術の価値を社会や将来に関連付けて考えることができる。 |
| 情報モラル | 情報社会を創ろうとする態度 | コンピュータやインターネットの基本的なルールやマナーを理解する。 | 生活の中での必要となる情報セキュリティを理解する。 | 情報手段の利便性と危険性を理解し、自分や他の人への影響を考えて適切に使用する。 | よい生活や持続可能な社会の構築に生かそうとする。 |

GIGAスクール構想 5ヶ年計画

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|-----------------|---------------------|--|-----------|--------------|-------|
| タブレット | 一人一台貸与 活用・実践 | 活用実践収集・共有 | 応用実践収集・共有 | | 更新準備 |
| 学習支援 | 学習支援ソフト (ドリル)の導入 | 活用による基礎基本の定着 AIによる個別最適な学習の実現 | | ドリル教材のCBT化準備 | |
| 全国学力学習 状況調査 | 紙面実施 | CBT*導入準備 <small>*CBT(Computer Based Testing):コンピュータを使った試験方式</small> | | CBT本格実施(予定) | |
| 学習者用 デジタル教科書 | 環境整備 | 予算要求 英語科実施(国事業) | 実施準備 | 段階実施① | 段階実施② |